



テーマ：歩きスマホをどのように抑制するか



日 時：2018年5月19日（土） 14：00～16：30

会 場：日本大学経済学部 7号館2階講堂

企画趣旨

「歩きスマホ」が歩行者の注意を阻害し、本人および周囲の人の事故リスクを増大することは、多くの実験によって明らかにされている。それでは、この行為をどのようにして抑制できるだろうか。今回は、とくに鉄道の電車内および駅における不安全行為であり、かつ、迷惑行為でもある「歩きスマホ」を効果的に抑制する方策について、心理学の理論と、調査研究およびフィールド実験に基づいて議論したい。

芳賀 繁

プログラム

1. 北折 充隆（金城学院大学・人間科学部）
電車内スマホ利用の迷惑学
2. 森 久美子（関西学院大学・社会学部）
潜在的・顕在的恐怖に訴求する歩きスマホ抑制コミュニケーションの検討
3. 大山 和政（東日本旅客鉄道(株)・安全研究所）
アプリを用いた歩きスマホ計測によるコミュニケーション効果の検証
4. パネルディスカッション

参加費・申し込み

不要

企画・司会

芳賀繁（社会安全研究所）

共 催

日本人間工学会安全人間工学委員会

日本認知心理学会安全心理学研究部会





日本大学経済学部 7号館2階講堂

〒101-8360 東京都千代田区神田三崎町1-3-2

JR総武・中央線「水道橋」駅より徒歩3分

都営三田線「水道橋」駅より徒歩3分

都営新宿線・都営三田線・東京メトロ半蔵門線「神保町」駅より徒歩5分

東京メトロ丸ノ内線・南北線「後楽園」駅（出口2）より徒歩13分

<http://www.eco.nihon-u.ac.jp/access/>